



新商品 ローカル5G海外展示会出展

○本社所在地：東京都渋谷区代々木

○事業概要：

- ・ 情報通信・映像機器の企画開発
- ・ 情報通信・映像機器の輸入販売サポート

○常時使用する従業員：120名（2025年5月8日現在）

○現在の売上高：29.3億円（2024年12月期）

○法人番号：4010001075763

○Web：<https://hytec.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
旦尾 紀人

「産業用ネットワークと映像通信のプロフェッショナル」として、お客様の課題を解決する技術・ソリューションを提供し、社会の発展に貢献するとともに、従業員の幸福を追求する。

少子高齢化による労働力不足の社会課題を解決するために、省人化・省力化に必要なDXに関する技術開発を行い、顧客業務の生産性向上に貢献できる企業を目指します。事業を通じてやりがいのある仕事の領域を広げ、事務所に投資して就業環境と待遇の改善をし続けて参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上100億円に向けて、輸入販売サポート事業の堅実な成長とともに自社開発製品の販売による両利きの経営で年率20-25%の成長を目指す。

課題

- ・ 製造DXに必要とされる信頼性が高い無線通信技術（特にローカル5G：企業・公共施設等の特定エリア向け5G）の開発力の強化
- ・ 建設DX、防衛DXに必要とされる堅牢な映像ハードウェアの開発
- ・ 開発と販売に必要な技術者・営業・サポート人材の採用

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 輸入販売サポート事業の商品ラインナップを広げる
- ・ ローカル5Gの開発投資による商品ラインナップ強化
- ・ 堅牢な映像伝送のハードウェア開発投資と建設・防衛向け案件の具現化
- ・ 欧州・アジアの海外展示会出展と販売パートナー開拓

実施体制

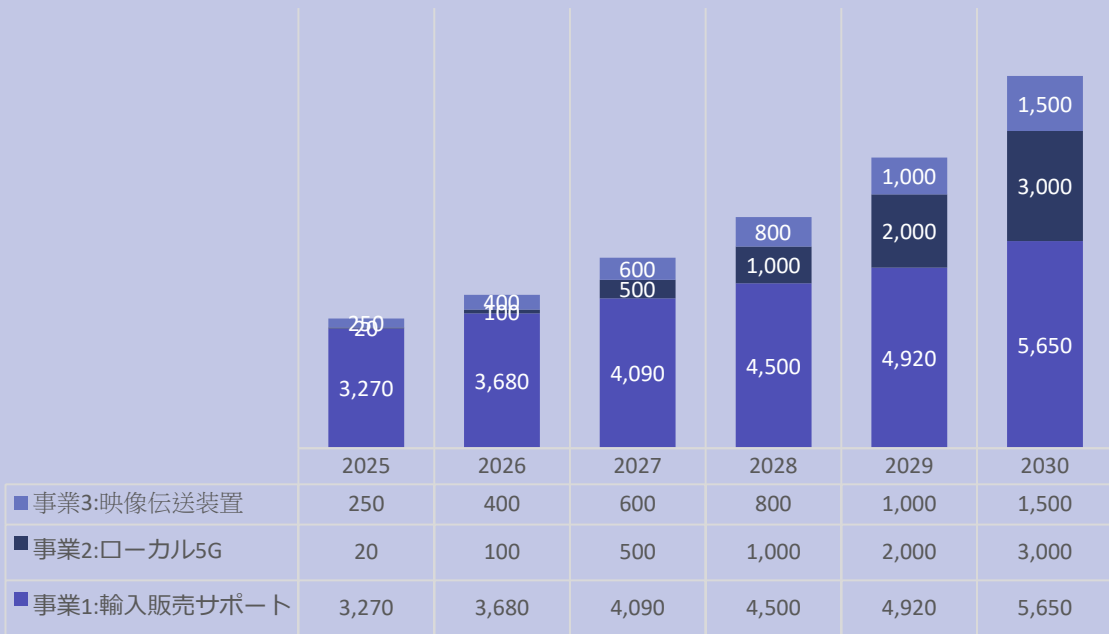
- ・ 輸入販売サポート事業に必要な営業・サポート人材増員
- ・ ローカル5G開発に必要な設備投資と開発体制の拡充
- ・ 建設と防衛に必要な堅牢なハードウェアの規格を取得するため、国内外の協力会社と提携して開発を行う
- ・ 海外展示会（MWC：バルセロナ、DSEI：ロンドン、Eurosatory（パリ）等の展示会に出展

売上高100億円実現の目標と事業毎の施策・開発方針

輸入販売サポート（卸売業）から自社開発製品主体（製造業）へ業態転換を目指す

売上目標

■ 事業1:輸入販売サポート ■ 事業2:ローカル5G ■ 事業3:映像伝送装置



100億
達成

輸入販売サポート
（事業1）

- ・無線通信に関連する商品のラインナップ拡充
- ・IPカメラ、録画表示装置のラインナップ拡充とAI機能の向上対応
- ・有線通信機器（モデム、PoE延長）の長期的な事業継続

自社開発
・ローカル5G（事業2）

- ・公共施設・工場・各施設向けの商品開発
- ・工場DX等で運用する自動搬送車の制御用途に耐えうる高信頼性の商品開発
- ・建機DXに最適化した商品の開発

自社開発
・映像伝送装置（事業3）

- ・公共・防衛DX用途に必要な堅牢なハードウェアと衛星通信等の狭帯域に対応した映像伝送装置の開発
- ・建機DXに必要な堅牢なハードウェアの開発
- ・建機DXで遠隔操縦に必要な無線通信機能を有する映像伝送装置の開発